



まつ もと

じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純

まちかど 政治瓦版

令和5年3月1日号
発行

自民党

松本純 後援会
発行責任者
平木 茂3月号
2023年
No.240松本純ホームページ▶<https://jun.or.jp/> ご意見箱▶[opinionbox@jun.or.jp/](mailto:opinionbox@jun.or.jp)

地元政治の秩序を守るために大切な一票を 統一地方選挙が実施されます〈4月9日(日)投票〉

「地方政治が良くならなければ、国政が良くなるはずはない」。これが松本純の政治信条です。地元中区野毛の街づくりに始まり、横浜市会議員として地方政治と向き合い、国政へと視野を広げた経験から強く実感してきたことです。統一地方選挙で問われるのは私たちの生活の中の政治です。私たちの一票で、コロナ禍で疲弊を余儀なくされたわが街、神奈川一区に、笑顔と活気を取り戻しましょう。

「地方自治は民主主義の学校」と言われます

ご存知の通り、私たちは、国政選挙では国会議員を選ぶだけですが、統一地方選挙では知事や市長など行政の長も、議会の議員も、地域住民が直接選挙で選ぶことができます。なぜでしょうか？これは戦後、憲法に「地方自治には民意の反映を」という思いが込められ、「二元代表制」の仕組みが採用されているからです。知事も市長も、県や市の議員も共に地域住民の代表者なのです。地方行政には地域住民が直接参画できる政策も整備され、「地方自治は民主主義の学校」と言われる所以なのです。一方、国全体の民意をまとめる規模の大きな国政では、選挙で選ばれた国会議員が、行政の長たる内閣総理大臣を決める「議員内閣制」（一元代表制）が採用されています。全国各地の個性豊かな地域社会では、地域住民の「民意」を反映した政治が実現できているでしょうか？統一地方選挙ではこのことが問われているのです。

統一地方選挙で投じる大切な一票は、私たちの生活の中にある身近な政治への意思表示です。

地域づくり参加への第一歩もあります。ぜひ、あなたの一票を地元のために活かしてください。

期日前投票制度があります 【問合せ】横浜市選挙管理委員会事務局選挙部選挙課 電話:045-671-3335

期日前投票ができるのは ▶投票日に仕事や学校がある場合・レジャーや旅行など、投票日に出かける場合・病気、出産、身体の障害などのために歩くのが困難な場合など ▶各区（お住まいの区）の選挙管理委員会が設置する区役所等の「期日前投票所」での投票です。※投票開始日・投票時間にご注意ください

チ ー ム 自 民 党

中区



県議会議員
原 そうすけ
県会

市会議員
松本 研
市会

市会議員
いなみ俊之助
市会

磯子区



県議会議員
あらい絹世
県会

市会議員
閨 勝則
市会

市会議員
山本たかし
市会

金沢区



県議会議員
大村 ゆう
県会

市会議員
黒川 まさる
市会

市会議員
高橋のりみ
市会

【2023年2月】

松

本

純

の

活

動

記

録

- 2日 ●神奈川県鮨商生活衛生同業組合令和5年新年賀詞交歓会懇親会
- 神奈川県歯科医師連盟令和5年新春の集い
- 中区食品衛生協会新年賀詞交歓会
- 3日 ●元町巣鴨神社節分祭式典
- 石川町諏訪神社節分祭
- 5日 ●神奈川県郷友会新春親睦の集い祝賀式
- 令和4年度第2回日本薬剤師会関東ブロック協議会・懇親会

- 6日 ●日本医師会面談
- 9日 ●令和5年金沢区食品衛生協会賀詞交歓会
- 15日 ●関内まちづくり振興会新年賀詞交歓会
- 17日 ●令和5年度神奈川県薬剤師会会長賞等表彰式及び受賞者祝賀会
- 横浜・中保護司会創立70周年記念式典・祝賀会
- 18日 ●金沢区歯科医師会新年のご挨拶



2/2 中区食品衛生協会新年賀詞交歓会●鎌田肇会長から「3年ぶりの賀詞交歓会の開催はとても嬉しく思います。お集まりいただいた皆様と共に本年も精一杯の活動を続けたいと思います」と挨拶がなされました。



2/4 本牧元町南部町内会もちつき大会●本牧元町南部町内会館で開催されました。松本純は金子由成会長をはじめ皆様にご挨拶。30余年にわたりお付き合いをいただいている皆様と餅つき大会を楽しみました。



2/4 横浜南部郵便局長会第34回通常総会●渡邊岳横浜川郵便局長から「郵政事業を取り巻く環境は大変厳しく、1871年の創業以来諸先輩方が築いてきた信頼回復に努めていかなければなりません」との挨拶がなされました。



2/11 宮元若獅子會新年会●岡本政則會長より「今年は富岡七ヶ町の当番幹事を7年ぶりに行う事に。地域のためにもお祭りを盛り上げ、今年の富岡八幡宮秋季大祭を成功裏に終わらせたい」と挨拶されました。



2/11 日ノ出町青年会新年会●大石毅泰会長は「今年は様々なイベントを少しづつ行うため皆様のご協力をお願いします」と挨拶、松本純は「統一地方選挙で地元の政治秩序をしっかりと維持します」との挨拶がありました。



2/12 神奈川県神輿保存会55周年●「55周年の今年は歴代の会長の神輿への熱い心を引き継ぎ、初心に帰り、若い人達とともに日本の伝統と文化を次代へ繋いで行けるよう努力いたします」との挨拶がなされました。



2/18 第20回洋光台梅の里まつり●三上勇夫洋光台連合会長より「23年前洋光台誕生の時に、約85本の梅の木を植え、ここを洋光台梅の里と名付けました。皆で将来に残していく」との挨拶がなされました。



2/18 琉球古武道協会令和5年度新年会●令和4年度の総師範特別表彰が行われ仙度温葉(せんたく・みづは)さんに令和4年2月第一回ワールド古武道チャンピオンシップ高校生部門・棒・サイ両種目優勝などの表彰状が手渡されました。

永田町日記 ◀ 秩生田光一政調会長に聞く

統一地方選挙

若い人たちが将来に希望を持てる政策を

●統一地方選挙に党本部はどのような態勢をお考えですか？

松本先生ご案内の通り、我が党は、国政、そして都道府県の議員、市町村の議員、すなわちその政策を国から地方まで一気通貫で貫いて共有できるのが最大の強みであり使命だと思ってます。国会議員だけ数名いる政党では地方議員の皆さんと同じ思いで綱を引っ張ることはできません。自民党はそれができる唯一の政党で、少子化や経済でも政策実現のためのパートナーが我々の県議会議員であり、市議会議員であると思っています。のために統一地方選では公認候補も推薦候補も全員当選を目指します。



●若い有権者の「子育て」「奨学金返還」など経済的負担から結婚ができないなどの問題も深刻ですね。

今若い人たちが結婚して最初の住むところに困っています。一方、公営住宅が全国で20万戸余っている。今の所得制限のルールで若い夫婦の収入を合算するとオーバーして入れない。でも、そんな二人が一緒に生活し始め、子どもが生まれればどちらかが仕事を休むことになり、実質的には収入が減るわけですから期限を切り、新婚カップル

に10年間とか公営住宅を貸す提案をしてます。またコロナを経験して、今必要なドクターをどうやって育てるのかも課題です。救急救命の現場で志のある若い人たちを奨学金で育て、一定期間、ドクターが不足をする行政的医療で働いてもらい、奨学金の返還免除をするなど、若い人たちが将来に希望を持てる政策を全国で訴えていきたいと思っています。

●大賛成です。今日はお忙しい中、ありがとうございました。（純）

